

Atom E3950 搭載モデル

-30℃～+80℃(始動時)
寒冷地から炎天下までに適応

特長

- 広温度範囲とパフォーマンスを両立
Atom E3950 (Apollo Lake) 搭載。
-30℃～+60℃の広い動作温度範囲に対応、
かつ、クアッドコア 1.60GHz の高性能プロセッサです。
- 各種 OS に対応
以下の OS をご用意しています。
Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC (64bit)
Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (64bit)
Interface Linux System 8 (64bit)
- メモリ 4GB に対応
メインメモリは、基板直付けのため、ソケットタイプでの取り付け製品に比べて、振動、衝撃の耐性を向上。
- 瞬低対策用電源装置
瞬低対策用電源装置をオプション品として用意。
不安定な電源環境下での連続運転や復電時の自動復旧に対応しています。
- ゼロスピンドル
FAN, HDD 等の可動部品がなく無音のため、学校や病院での使用に最適。メンテナンスにかかる費用、負担も削減できます。
- 長期安定供給
OS 含め、10 年の長期供給で製品の継続性に貢献します。
- 信頼性評価試験
信頼性の向上のために様々な信頼性評価試験を実施しています。
- Wake On LAN 対応
LAN 接続により遠隔地からシステムを起動させることができます。
- はがきサイズ
コンパクトな形状: 167mm×109mm×29mm
設置条件が制約される場所にも対応!
- ソフトウェアの ROM 化, 電源ブチ切り(R)
ソフトウェアによる書き込み保護により、電源ブチ切り(R)を実現。
- ディスクの保護
Windows モデルは、ライトフィルタ(UWF)を使用してディスクの保護ができます。また、書き込み禁止にすることでシステム破壊 から守ることができます。
UWF は弊社ユーティリティを使用することで簡単に設定できます。
Linux では ReadOnly で起動させることで ROM 化を実現しています。
- セキュリティチップ(TPM)搭載
TPM(Trusted Platform Module)を搭載し、不正に持ち出された際の情報漏洩対策が可能です。
- 豊富なサポートソフトウェア
システム監視ライブラリ、ライトフィルタ設定等、便利なサポートソフトウェアを提供しています。また、リカバリソフトウェアも用意しています。
- DC+6V～DC+37V のワイドな電源入力
動作電圧 DC+6V～DC+37V (最大定格 DC0V～DC+40V)のワイドな直流電源入力をサポート。
車載等、様々な環境において柔軟に電源を使用できます。
- 外部入出力端子付き
電源制御用および RAS 出力1点用の外部入出力端子を搭載。
- 豊富なインタフェース
- 高速 USB3.0×4 ポート。
- LAN(1Gbps×3), RS-232C×2 搭載。



仕様

型式	STC-JH
モデル名	Atom E3950 搭載モデル
プロセッサ	Intel Atom E3950
動作周波数	1.60GHz
コア数	4
スレッド数	4
CPU FAN	なし
チップセット ノースブリッジ	プロセッサに内蔵
BIOS/ローダ	Phoenix SecureCore Technology
メインメモリ	4GB
グラフィックスコントローラ	CPU/チップセット内蔵
ビデオメモリ	メインメモリの一部を使用
解像度	RGB: 1920×1200, 1920×1080, 1600×1200, 1600×900, 1400×1050, 1280×1024, 1280×960, 1280×768, 1280×720, 1152×864, 1024×768, 800×600, 640×480

	DVI: 1920×1200, 1920×1080, 1600×1200, 1600×900, 1400×1050, 1280×1024, 1280×960, 1280×768, 1280×720, 1152×864, 1024×768, 800×600, 640×480 DisplayPort: 3840×2160, 2560×1600, 2048×1536, 2048×1152, 1920×1080, 1600×1200, 1600×900, 1400×1050, 1280×1024, 1280×960, 1280×768, 1280×720, 1152×864, 1024×768, 800×600, 640×480 HDMI: 3840×2160, 2560×1600, 2048×1536, 2048×1152, 1920×1080, 1600×1200, 1600×900, 1400×1050, 1280×1024, 1280×960, 1280×768, 1280×720, 1152×864, 1024×768, 800×600, 640×480
OS	・Windows 10 IoT Enterprise 2019 LTSC (64bit) (日本語/英語/中国語) ・Windows 10 IoT Enterprise 2016 LTSB (64bit) (日本語/英語/中国語) ・Interface Linux System 8 (64bit) (日本語/英語/中国語)
起動デバイス	SSD
補助デバイス	SSD
スイッチ	電源スイッチ
LED	電源表示 LED, ディスクアクセス LED
USB	4ポート(USB Rev.3.0/2.0 準拠 Standard-A コネクタ×4)
LAN	3ポート(RJ-45 コネクタ) 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T, Wake On LAN 対応
サウンド	ライン出力: φ3.5 ミニジャック×1(ステレオ)(インピーダンス:75Ω) マイク入力: φ3.5 ミニジャック×1(ステレオ)(インピーダンス:16kΩ(TYP))
ディスプレイ	1ポート(DisplayPort v1.2/ HDMI1.4b / DVI-D / アナログ RGB から選択)
シリアル(RS-232C)	チャンネル数:2チャンネル(非絶縁) コネクタ仕様:9ピン D-sub コネクタ 通信速度(max):115.2kbps
外形寸法	167(W)×109(D)×29(H) ※単位[mm] (突起部含まず)
電源電圧	最大定格電圧:DC0V~DC+40V 動作電圧:DC+6V~DC+37V
瞬低対策用電源装置	なし
入力最大電力容量	60W
筐体 FAN	なし
カレンダー時計	精度:月差 1 分以内(25℃保管時) カレンダー時計電池寿命:約 10 年(周囲温度 50℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合)
ハードウェアモニタ	CPU 温度/基板温度/電源電圧
ウォッチドッグタイマ	ソフトウェアプログラマブル(1~255 秒), タイムアップ時の通知方法はリセットまたは割り込みのどちらかをソフトウェアにより選択
外部入出力	1ポート(4ピンコネクタ, e-CON) 電源 ON/OFF×1, RAS 出力×1
寿命部品	・SSD 期待寿命:10年または書き込み容量 書き込み容量制限:TBW(TeraBytesWritten) 39.06, データリテンション 10年(初期値) ・カレンダー時計電池 期待寿命:10年(周囲温度 50℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合) 2年(周囲温度 80℃で 1 日 24 時間無通電状態の場合)
使用条件	周囲温度:-30℃~+60℃(連続動作時), -30℃~+80℃(始動時) 湿度:10%~90%(非結露)